

平成 27 年度 第 2 回蕨市総合教育会議

平成 28 年度
教育事業の概要（案）



平成 28 年 2 月 9 日
蕨市・蕨市教育委員会

○**蕨市教育大綱**（抜粋）

Ⅱ **蕨市の教育の目指す姿**

基本理念

生きる力を育み ともに学び
未来を拓く蕨の教育

基本方針

- Ⅰ 確かな学力と豊かな人間性をもち
たくましく生きる子供の育成
- Ⅱ 交流の輪を広げる
生涯を通じた学びの支援

基本目標

- ① 学びあい高めあう学校教育の充実
- ② 生涯学習を支える社会教育の充実
- ③ どこでもだれもが親しめる生涯スポーツの充実



学びあい高めあう学校教育の充実

1 少人数学級推進事業（35 人程度学級）

・ 予 算 額：2,935 万 1,000 円

・ 事業概要：

小学校 1、2 年生においては、国・県により、35 人学級を実施している。蕨市においては、市独自の 35 人程度学級実施により、3 年生から 6 年生においても少人数での学習指導・生活指導を行い、低学年からの円滑な引き継ぎを行うとともに、一人一人の児童への、きめ細やかな支援の充実を図る。

（担当＝学校教育課）



2 教育センター設置とスクールソーシャルワーカー配置

・ 予 算 額：125 万 6,000 円

・ 事業概要：

児童生徒や保護者等に対する教育相談の充実と、時代の要請に応じた様々な教育課題についての調査・研究を行うために、蕨市福祉・児童センター内に教育センターを整備する。

また、相談業務に加えて、相談者、関係機関の連携を円滑に行うことを目的に、スクールソーシャルワーカーを配置する。

（担当＝学校教育課）



▲福祉・児童センター

3 学校トイレの環境改善

・ 予 算 額：4,120 万円（国庫補助金・850 万 8,000 円）

・ 事業概要：

経年による老朽化や悪臭のほか、家庭や公共施設で洋式便器が広く普及し、子供たちが和式便器の使用を苦手になっていることなどにも配慮し、学校トイレの空間の環境改善を進める。

平成 27 年度の中央小学校と第一中学校に引き続き、28 年度は東小学校と南小学校、第二中学校の 3 校で改修工事を計画。その他の 5 校についても、計画的に実施していく。



改修後（二中体育館トイレ）



改修前

（担当＝教育総務課）

生涯学習を支える社会教育の充実

1 公民館耐震化

・ 予 算 額：7,376 万円（国庫補助金・1,672 万 2,000 円）

・ 事業概要：

公民館（コミュニティ・センター）は、災害時の避難施設であり、中枢防災拠点と避難所を結ぶ役割もあり、公民館の耐震補強等工事を行うことにより、防災施設の安全性を向上させる。28 年度は北町公民館の耐震補強等工事と中央公民館の耐震補強等工事設計委託料を計上。

（担当＝中央公民館・北町公民館）



▲中央公民館



▲北町公民館

2 わらび学校土曜塾

・ 予 算 額：625 万 9,000 円（県補助金・362 万 7,000 円）

・ 事業概要：

地域及び家庭が連携協力し、子どもたちの自主学習及び体験学習等を通して学ぶ楽しさを教え、学習習慣の定着及び基礎学力の向上を図ることを目的とする。土曜日に小学校施設を使用し、子どもたちの自主学習（宿題、課題等）の支援や、体験学習等を行う。運営は各小学校区に設置した実行委員会で行い、スタッフは元教員や大学生、地域の方が務める。

（担当＝生涯学習スポーツ課）



▲わらび学校土曜塾・東小学校区

3 音楽によるまちづくり

・ 予 算 額：241 万 6,000 円

・ 事業概要：

音楽を中心とした蕨市の芸術文化の振興と、その推進を図るとともに、音楽により蕨のまちの魅力を発信することで賑わいを創出し、蕨市のイメージアップを図ることを目的とする。平成 28 年度は「蕨市民音楽祭の開催」、「音楽関連情報の発信」、「小中学校への音楽家の派遣」、「子ども音楽大学わらびの開設」を予定。

（担当＝生涯学習スポーツ課）



4 文化財マップ改訂版

・ 予 算 額 : 28 万 8,360 円

・ 事業概要 :

現在、歴史民俗資料館で利用者に配布している「文化財マップ」は、平成 13 年頃に作成されたものであり、それ以降に指定された文化財 8 件が未記載となっている。また、区画整理事業により、道路等も変わっていることから、改定版を作成し (3,000 部)、利用者に無料配布するものである。改定版では、指定文化財以外の蕨市の見どころやお祭り、公衆トイレの場所等も明示し、街歩きをする方々により詳細な情報を提供できるよう、作成していく計画である。

(担当=歴史民俗資料館)



▲中央地区: 蕨本陣跡



▲塚越地区: 双子織縞帳(高橋家)



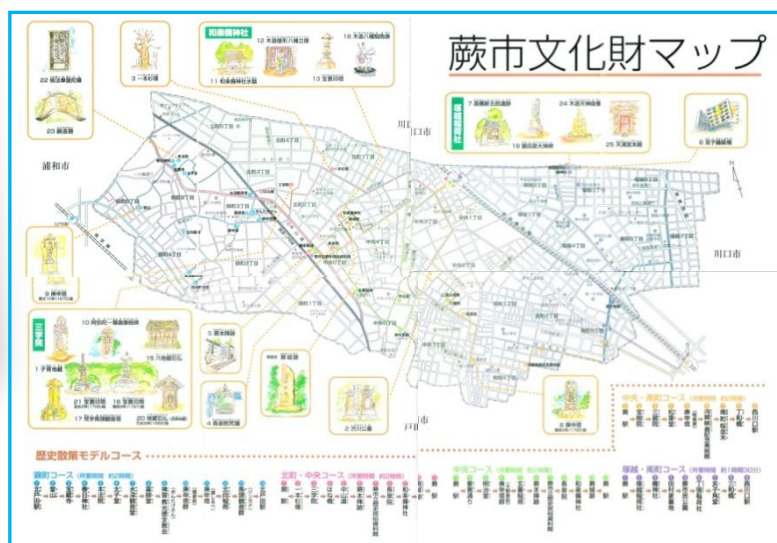
▲錦町地区: 本法院



▲南町地区: 庚申塔
(板倉家)



▲北町地区: 三学院の藤



▲平成13年発行の蕨市文化財マップ



どこでもだれもが親しめる 生涯スポーツの充実

1 市民体育館耐震補強等工事

- ・ 予 算 額 : 3 億 6,293 万 6,000 円 (国庫補助金・7,995 万円)
- ・ 事業概要 :

市民体育館(北町コミュニティ・センター)は、災害時の避難施設であることから、防災施設としての安全性の確保はもとより、利用者の安全性及び利用環境を向上させるため、市民体育館を含む北町コミュニティセンター施設の耐震補強及び一部設備改修を実施する。

(担当=生涯学習スポーツ課)



▲ 蕨市民体育館

2 錦町スポーツ広場の人工芝化

- ・ 予 算 額 : 615 万 6,000 円
- ・ 事業概要 :

より多くの市民の利用を図り、スポーツ・レクリエーション活動を通じた健康づくりや生きがいのづくりへの関心を高めるため、錦町スポーツ広場の人工芝化を図る。なお、平成28年度は人工芝化、防球フェンス等を整備するための設計委託業務を実施する。

(担当=生涯学習スポーツ課)



▲ 錦町スポーツ広場

3 公共スポーツ施設予約システムの拡張

- ・ 予 算 額 : 109 万 6,000 円
- ・ 事業概要 :

平成27年2月より富士見公園内野球場や庭球場等を対象として運用を開始している予約システムの対象施設に、信濃わらび山荘と市民体育館を追加するため、公共スポーツ施設予約システム修正委託を実施する。

(担当=生涯学習スポーツ課)



▲ 公共スポーツ施設予約システム

